

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学 科 名	クロスメディア情報学科	
科目番号	101	科 目 名	クロスメディア情報概論		科目区分	専任	
科 目 群	一般教養	担当講師	増田孝博		履修区分	必修	
開講学年	1年	開講学期	前期	単位数	2	授業形態	講義
教 科 書				参考書			
成績評価							

1. 授業概要

インターネットの普及により、新たなメディア活用方法が日々生まれている。IT 技術者の側面から必要とされる知識と、実際にどのように使われるかを学び、イベントを通して実体験する

2. 到達目標

各メディアの知識を深め活用できるようになる。

3. 授業計画

前期	
1	ガイダンス
2	メディアとは何か？
3	情報の表現方法。
4	マルチメディアについて。
5	画像フォーマットと圧縮技術
6	映像フォーマットとインタフェース
7	マルチメディア技術の応用
8	3D データの種類と表現方法
9	VR 技術
10	VR 制作方法
11	AR 技術とこれからの表現方法
12	ヒューマンインタフェース
13	インターネット放送技術
14	インターネットライブ中継基礎
15	インターネットライブ中継実践
16	期末試験
17	試験解説

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科		
科目番号	102	科 目 名	ビジネスソフト		科目区分	非常勤	
科 目 群	一般教養	担当講師	得能正一		履修区分	選択必修	
開講学年	1	開講学期	前期	単位数	2	授業形態	演習
教 科 書	30 時間マスタ Office2016		参考書				
成績評価	平常点、試験（中間・期末）						

1. 授業概要

ビジネスの現場で利用されるワープロソフト（Word）、表計算ソフト（Excel）、プレゼンテーションソフト（PowerPoint）の操作方法と演習。

2. 到達目標

Office 系ソフトウェアの基本操作から実務に即した手法まで修得する。

3. 授業計画

前期	
1	オリエンテーション、「Word」「Excel」「PowerPoint」とは。
2	Word（IME操作、入力、変換、ひらがな・カタカナ・漢字・英数・記号等／テキスト 35～47P）
3	Word（範囲選択、文字列の複写・挿入・削除・移動等、文字の揃え・装飾等／テキスト 38～62P）
4	Word（表を活用した文章の作成等／テキスト 63～68P）
5	Word（表の編集、装飾等／テキスト 69～76P）
6	Word（画像や図形を用いた文章の作成や応用 1／テキスト 77～84P）
7	Word（画像や図形を用いた文章の作成や応用 2／テキスト 84～95P）
8	中間試験
9	Excel（表計算ソフトとは、入力、計算式について等／テキスト 96～121P）
10	Excel（計算式と関数の再確認、表組みの装飾、グラフ作成、ワードとの連携等／テキスト 122～193P）
11	PowerPoint（プレゼンテーションとは、図形やグラフ等／テキスト 194～211P）
12	PowerPoint（図形やグラフ等の応用／テキスト 212～225P）
13	PowerPoint（その他の機能／テキスト 226～243P）
14	PowerPoint（プレゼンテーションの基礎知識／テキスト 244～247P）
15	期末試験対策
16	期末試験
17	試験解説・課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」						学 科 名	クロスメディア情報学科
科目番号	103	科 目 名	社会人基礎力講座			科目区分	非常勤
科 目 群	一般教養	担当講師	相原 芳美			履修区分	選択必修
開講学年	1年	開講学期	後期	単位数	2	授業形態	講義
教科書	使用しない			参考書	レジュメ・ワークシート		
成績評価	提出課題 60% 課題内容 30% まとめテスト 20%						

1. 授業概要

振返りやグループワークを通して、就職に対する意識を高め、就職活動に向けての準備をする。会社の仕組みや企業が求める人材について理解する。

2. 到達目標

マナーやコミュニケーションなどの基礎的な社会性（社会人基礎力）を身に付けることが出来る。

3. 授業計画

後期	
1	本授業の目的の理解・「働くということ」「社会人基礎力」の意味と意義の理解
2	社会人に必要なマナーの理解（挨拶・言葉遣い・第一印象・SNS利用のマナー）
3	コミュニケーション力向上ワークショップ
4	「チームワーク」向上のワークショップ
5	「前に踏み出す力」向上のワークショップ
6	「考え抜く力」向上のワークショップ
7	まとめテスト
8	就職活動の流れとスケジュールの理解・履歴書とエントリーシートの書き方 I
9	就職活動の流れとスケジュールの理解・履歴書とエントリーシートの書き方 II
10	「自己理解」のためのワークショップ①（価値分析・モチベーション）
11	「自己理解」のためのワークショップ②（好きなこと・得意なこと）
12	「自己理解」のためのワークショップ③（社会人基礎力の再評価・自己PR）
13	まとめテスト
14	会社の仕組みとハウレンソウ・企業が求める人材・面接に向けての心構え
15	面接練習・まとテスト
16	試験対策
17	課題提出・解説

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科		
科目番号	104	科 目 名	写真編集		科目区分	非常勤	
科 目 群	一般教養	担当講師	坂上 恒之		履修区分	選択必修	
開講学年	1	開講学期	後期	単位数	2	授業形態	講義
教 科 書				参考書			
成績評価	平常点、試験（中間・期末）						

1. 授業概要

制作プロダクトのマネジメントについて

2. 到達目標

主に DTP の完成までの制作プロセスにおけるソフト間の連携（Adobe Illustrator と Photoshop）を学ぶ

3. 授業計画

後期	
1	各業界デザインのワークフロー
2	著作権
3	著作権 写真 意匠 コピーライティング 注目しておくべき広告、出版物
4	イラストレータのメニュー解説 1
5	イラストレータのメニュー解説 2
6	フォトショップの業界での位置付け
7	フォトショップの新機能の紹介 1
8	フォトショップの新機能の紹介 2
9	イラストレータ フォトショップの連携 1
10	イラストレータ フォトショップの連携 2
11	イラストレータ フォトショップの連携 3
12	イラストレータ フォトショップ イラスト
13	美術、デザイン史に見るバウハウスの役割。
14	欧文書体、和文書体の歴史
15	コピーライトと書体の関係
16	期末試験
17	試験解説・課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学 科 名	クロスメディア情報学科	
科目番号	105	科 目 名	外国語 I / 英語		科目区分	非常勤	
科 目 群	一般教養	担当講師	Getrude Njokwe		履修区分	選択必修	
開講学年	1	開講学期	通年	単位数	4	授業形態	講義
教 科 書				参考書			
成績評価	平常点(出席 30%・授業態度+授業貢献度等 30%)60%、定期試験 40%						

1. 授業概要

英語コミュニケーション

2. 到達目標

英語でコミュニケーション、プレゼンテーションを学ぶ

3. 授業計画

前期	
1	クラス説明、自己紹介プレゼンを作る
2	自己紹介プレゼン
3	好きな映画を紹介・パソコン、インターネット単語
4	パソコン、インターネット単語
5	パソコン、インターネット単語・プレゼンを作る
6	プレゼンを作る
7	中間試験
8	パソコン、インターネット単語 2
9	基本会話練習・パソコン、インターネット単語 2
10	パソコン、インターネット単語 3
11	基本会話練習・パソコン、インターネット単語 3
12	インタビュー練習
13	インタビュー練習
14	インタビュー練習
15	期末試験対策
16	期末試験
17	試験解説・課題提出
後期	
1	パソコン、インターネット単語 4
2	基本会話練習・パソコン、インターネット単語 4
3	パソコン、インターネット単語 5
4	中間試験プレゼン内容を決める
5	中間試験プレゼンを作る
6	中間試験プレゼン練習
7	中間試験
8	基本会話練習・パソコン、インターネット単語 5
9	パソコン、インターネット単語 6
10	基本会話練習・パソコン、インターネット単語 6
11	ファイナルプレゼンテーションを作る
12	ファイナルプレゼンテーションを作る
13	ファイナルプレゼンテーションを作る
14	ファイナルプレゼンテーション練習

1 5	期末試験 対策
1 6	期末試験
1 7	期末試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学科名	クロスメディア情報学科	
科目番号	106	科目名	外国語 I / 日本語		科目区分	非常勤	
科目群	一般教養	担当講師	横田 憲子		履修区分	選択必修	
開講学年	1	開講学期	通年	単位数	4	授業形態	講義
教科書	プリント教材		参考書	完全マスター、パワードリル、レベルアップトレーニング等			
成績評価	平常点(出席・授業態度・授業貢献度等) 40%、定期試験 60%、						

1. 授業概要

中級文法、語彙を身に着け、日本語力全般を向上させる

2. 到達目標

日本語能力試験N2に合格できる力をつける。

3. 授業計画

前期	
1	レベルチェック (文字語彙文法読解)、アンケート記入、自己紹介
2	レベルチェック (聴解) 初級文法復習① (敬語)
3	初級文法復習② (使役、受身) N2文法① N3読解 誰が
4	〃 ③ (使役受身) N2文字語彙① N2聴解 形
5	N2文法② N3読解 予測
6	N2文字語彙② N2聴解 どこ
7	中間試験
8	N2文法③ N3読解 指示詞
9	N2文字語彙③ N2聴解 いつ
10	N2文法④ N3読解 気持ち
11	N2文字語彙④ N2聴解 これからどうする
12	N2文法⑤ N2読解 短文
13	N2文字語彙⑤ N2聴解 理由
14	N2文法⑥ N2読解 情報検索
15	期末試験対策
16	期末試験
17	試験解説
後期	
1	レベルチェック (文字語彙文法聴解)
2	中級文法復習① 語彙復習 (接続詞、指示詞)
3	中級文法復習② 語彙復習 (副詞)
4	N2文字語彙⑦ N2聴解 即時応答
5	N2文法⑦ N2読解 対比
6	N2文字語彙⑧ N2聴解 課題理解
7	中間試験
8	N2文法⑧ N2読解 言い換え
9	N2文字語彙⑨ N2聴解 ポイント理解
10	N2文法⑨ N2読解 比喻
11	N2文字語彙⑩ N2聴解 概要理解
12	N2文法⑩ N2読解 主張表現
13	語彙、文法総復習 依頼、許可を求める表現
14	語彙、文法総復習 敬語

1 5	期末試験対策
1 6	期末試験
1 7	試験解説

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学 科 名	クロスメディア情報学科	
科目番号	107	科 目 名	外国語Ⅱ / (英語)		科目区分	非常勤	
科 目 群	一般教養	担当講師	Getrude Njokwe		履修区分	選択必修	
開講学年	2	開講学期	通年	単位数	4	授業形態	講義
教 科 書				参考書			
成績評価	平常点(出席 30%・授業態度+授業貢献度等 30%)60%、定期試験 40%						

1. 授業概要

英語コミュニケーション

2. 到達目標

適切な IT 単語を含まれ、英語でコミュニケーション、プレゼンテーションを学ぶ

3. 授業計画

前期	
1	クラス説明、自己紹介プレゼンを作る
2	自己紹介プレゼン・読解
3	自己紹介プレゼン会話・IT 単語 1
4	IT 単語 1・読解の会話
5	中間試験プレゼン内容を決める
6	中間試験プレゼンを作る
7	中間試験
8	会話・IT 単語 2
9	IT 単語 2・会話
10	会話・IT 単語 3
11	IT 単語 3・会話
12	インタビュー練習
13	インタビュー練習
14	インタビュー練習
15	期末試験対策
16	期末試験
17	試験対策、課題提出
後期	
1	会話・IT 単語 4
2	IT 単語 4・会話
3	会話・IT 単語 5
4	中間試験プレゼン内容を決める
5	中間試験プレゼンを作る
6	中間試験プレゼン練習
7	中間試験
8	IT 単語 6
9	IT 単語 6・会話
10	会話 IT・単語 6
11	ファイナルプレゼンテーションを作る
12	ファイナルプレゼンテーションを作る
13	ファイナルプレゼンテーションを作る
14	ファイナルプレゼンテーション練習

1 5	期末試験 対策
1 6	期末試験
1 7	試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学 科 名	クロスメディア情報学科	
科目番号	108	科 目 名	一般教養講座 I		科目区分	兼任・非常勤	
科 目 群	一般教育	担当講師	菅野敬祐・麻生裕之		履修区分	選択	
開講学年	1年	開講学期	前期	単位数	2	授業形態	講義
教 科 書	各授業でプリント配布		参考書				
成績評価	各課題提出 60%、課題の点数 30%、授業への貢献度 20%						

1. 授業概要

過去に学習した範囲の数学と漢字の復習し理解を深める。また、就職試験に必要な基礎学力を身に付ける。授業は演習形式で、各回オリジナルの課題で行う。

2. 到達目標

授業に必要な基礎学力の向上を図り、授業での理解度や予習・復習が出来るようになる。また、新聞記事を読んで設問に答えられる一般教養面も向上させる。

3. 授業計画

前期			
1	漢字：読み取り・書き取り①	数学：式の計算	読売ワークシート
2	漢字：読み取り・書き取り②	数学：多項式と単項式の乗除	読売ワークシート
3	漢字：形が似ている漢字	数学：乗法公式	読売ワークシート
4	漢字：同音異義語・同訓異字	数学：因数分解	読売ワークシート
5	漢字：敬語表現・熟語	数学：平方根	読売ワークシート
6	漢字：類義語・対義語	数学：1次方程式	読売ワークシート
7	漢字：ことわざ・慣用句	数学：連立方程式	読売ワークシート
8	漢字：三字熟語・四字熟語	数学：2次方程式	読売ワークシート
9	漢字：音読み・訓読み①	数学：2次方程式の活用	読売ワークシート
10	漢字：間違いやすい漢字①	数学：1次関数	読売ワークシート
11	漢字：学習漢字の音訓	数学：関数 $y = a \times 2$	読売ワークシート
12	漢字：熟語の成り立ち・読み方	数学：立体の表面積・体積	読売ワークシート
13	漢字：故事成語・名言格言	数学：平行線と角・相似	読売ワークシート
14	漢字：間違いやすい漢字②	数学：三平方の定理	読売ワークシート
15	漢字：まとめ	数学：まとめ	読売ワークシート
16	期末試験		
17	試験解説、課題提出		

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

学 科 名	クロスメディア情報学科
科目番号	109
科目名	一般教養講座Ⅱ
科目区分	兼任・非常勤
科目群	一般教育
担当講師	菅野敬祐・麻生裕之
履修区分	選択
開講学年	1年
開講学期	後期
単位数	2
授業形態	講義
教科書	各授業でプリント配布
参考書	
成績評価	各課題提出 60%、課題の点数 30%、授業への貢献度 20%

1. 授業概要

過去に学習した範囲の数学と漢字の復習し理解を深める。また、就職試験に必要な基礎学力を身に付ける。授業は演習形式で、各回オリジナルの課題で行う。

2. 到達目標

授業に必要な基礎学力の向上を図り、授業での理解度や予習・復習が出来るようになる。また、新聞記事を読んで設問に答えられる一般教養面も向上させる。

3. 授業計画

後期			
1	漢字：一字漢字の読み・書き①	数学：多項式の乗法・公式	読売ワークシート
2	漢字：一字漢字の読み・書き②	数学：式の展開・因数分解	読売ワークシート
3	漢字：一字漢字の読み・書き③	数学：根号を含む式の乗法	読売ワークシート
4	漢字：熟語の読み・書き①	数学：根号を含む式の計算	読売ワークシート
5	漢字：熟語の読み・書き②	数学：2次方程式とその解	読売ワークシート
6	漢字：熟語の読み・書き③	数学：2次方程式の解き方	読売ワークシート
7	漢字：複数の音読み・訓読み	数学：2次方程式の利用	読売ワークシート
8	漢字：誤りやすい読み・書き	数学：関数 $y = a x^2$ ・グラフ	読売ワークシート
9	漢字：同訓異字・同音異義語	数学：2次関数の変域・変化の割合	読売ワークシート
10	漢字：二字熟語	数学：放物線と直線	読売ワークシート
11	漢字：三字熟語	数学：相似な図形・相似の利用	読売ワークシート
12	漢字：四字熟語	数学：相似な図形の面積比・体積比	読売ワークシート
13	漢字：類義語	数学：円周角の定理・利用	読売ワークシート
14	漢字：対義語	数学：三平方の定理・利用	読売ワークシート
15	漢字：まとめ	数学：まとめ	読売ワークシート
16	期末試験		
17	試験解説、課題提出		

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学 科 名	クロスメディア情報学科	
科目番号	110	科 目 名	日本語講座		科目区分	兼任	
科 目 群	一般教養	担当講師	小野 恭子		履修区分	選択必修	
開講学年	1	開講学期	通年	単位数	4	授業形態	講義
教 科 書	「日本語能力試験ドリル&模試」他			参考書			
成績評価	試験 70%、小テスト 10%、提出物 10%、授業への貢献度 10%						

1. 授業概要

能力別クラスで日本語の言語知識（漢字・語彙・文法）を理解・習得し、読解・聴解等の応用力を養う。

2. 到達目標

・能力別クラスでの Can-do リストに沿って、日本語の4技能（「読む」「聞く」「書く」「話す」）を伸ばし、総合的な日本語力を身に付ける。
--

3. 授業計画

前期	
1	漢字・語彙・文法（1.自動詞・他動詞／1.助詞①）、聴解問題
2	漢字・語彙・文法（2.複合動詞①／2.助詞②）、読解問題
3	漢字・語彙・文法（3.複合動詞②／3.接続表現①）、聴解問題
4	漢字・語彙・文法（4.する動詞／4.接続表現②）、読解問題
5	漢字・語彙・文法（5.意味のある動詞／5.受身・使役・使役受身）、聴解問題
6	漢字・語彙・文法（6.い形容詞／6.文末表現）、読解問題
7	中間テスト
8	漢字・語彙・文法（7.な形容詞／7.敬語①尊敬語）、聴解問題
9	漢字・語彙・文法（8.対義語①／8.敬語②謙譲語）、読解問題
10	漢字・語彙・文法（9.対義語②／9.敬語③丁寧語・美化語）、聴解問題
11	漢字・語彙・文法（10.副詞／10.敬語④）、読解問題
12	漢字・語彙・文法（11.擬音語・擬態語／JLPT 対策問題）
13	漢字・語彙・文法（12.カタカナ語①／JLPT 対策問題）
14	漢字・語彙・文法（13.カタカナ語②／JLPT 対策問題）
15	期末テスト対策
16	期末試験
17	試験対策、課題提出
後期	
1	漢字・語彙・文法（1.漢字読み・表記／1.文の文法1）、聴解問題
2	漢字・語彙・文法（2.漢字読み・表記／2.文の文法1）、読解問題
3	漢字・語彙・文法（3.文脈規定（動詞・名詞）／3.文の文法2）、聴解問題
4	漢字・語彙・文法（4.文脈規定（形容詞）／4.文の文法2）、読解問題
5	漢字・語彙・文法（5.言い換え類義（動詞・名詞）／5.文章の文法3）、聴解問題
6	漢字・語彙・文法（6.言い換え類義（形容詞・副詞）／6.文章の文法3）、読解問題
7	中間テスト
8	漢字・語彙・文法（7.用法（動詞・名詞）／7.文法形式まとめ）、聴解問題
9	漢字・語彙・文法（8.用法（動詞・名詞）／8.文法形式まとめ）、読解問題
10	漢字・語彙・文法（9.用法（形容詞・副詞）／JLPT 対策問題）、聴解問題
11	漢字・語彙・文法（10.用法（形容詞・副詞）／JLPT 対策問題）、読解問題
12	総合問題
13	総合問題

1 4	総合問題
1 5	期末テスト対策
1 6	期末試験
1 7	試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学科名	クロスメディア情報
科目番号	111	科目名	海外研修		科目区分
科目群	一般教養	担当講師	校長		履修区分
開講学年	1年	開講学期	後期	単位数	2
教科書	無し			参考書	無し
授業形態	実習				
成績評価	報告書 100%				

1. 授業概要

年度末の3月に海外へ10日間の語学研修を実施

2. 到達目標

知識見聞を広め、グローバル社会を理解する。

3. 授業計画

後期	
1	<p>【研修内容】 前々年度実績 変更有</p> <p>渡航予定地 オーストラリア アデレード</p> <p>研修先 ENGLISH COLLEGE OF ADELAIDE</p> <p>語学研修時間 9:00~16:00 6時間×5日間 のべ30時間</p> <p>宿泊 9日間 ホストファミリー宅</p> <p>単位認定に係わる認定時間 語学研修30時間 文化交流90時間 120時間</p> <p>学校としての成績評価 評価は報告書内容による</p> <p>学校としての単位認定基準 帰国後3週間以内に報告を提出した者 認定単位2単位</p>

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」 前期					学科名	共通
科目番号		科目名	社会人教養講座 I		科目区分	非常勤
科目群	教養	担当講師	天野 誠一		履修区分	選択
開講学年	2年	開講学期	前期	単位数	授業形態	講義
教科書	使用しない			教材・参考資料 適宜、資料配布		
成績評価	課題提出、授業態度他					

1. 授業概要

世界を震撼させたコロナ禍は、なお衰えておらず、現代の社会のあり方に変革を迫っている。これから社会人としての一歩を踏み出す学生の皆さんは、特に、コロナ禍に伴う社会構造の急激な変化について正しい知識と冷静な判断力が求められている。ネット社会の弱さ・危険性を踏まえ、私たちは、どう生きていけばいいのか、一緒に考えていきたい。

講師の読売新聞社中部支社での新聞記者としての知識と経験を通して、社会の情勢や時事問題など講義と共に、実践的な文書作成の知識などから学ぶ。

2. 到達目標

自分を見つめ、自分の目指す方向をしっかりと定め、自分自身の方法で表現していく。仕事、友人、家族との関係を手がかりに、社会に参画する方法を見つけ出していく。

3. 授業計画

前期1	2021年とはどういう年か。世界の人口は78億人だが、日本をはじめ先進国は人口減少時代
2	働き方改革とは何か 働くことの意味、仕組みを学んでいく。
3	厚生労働省のテキスト1
4	厚生労働省のテキスト2
5	厚生労働省のテキスト3
6	厚生労働省のテキスト4
7	厚生労働省のテキスト5
8	厚生労働省のテキスト6
9	厚生労働省のテキストまとめ
10	社会の仕組み 雇用保険 健康保険
11	ブラック企業とは何か
12	危機管理の重要性
13	個人情報とは何か
14	ハラスメントはどこにでもある
15	新聞報道と民主主義
16 ^{*1}	消費者教育「社会への扉」1
17 ^{*1}	消費者教育「社会への扉」2

※1 オンデマンド、文献調査または特別講義（消費者庁）

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」 後期					学科名	共通	
科目番号		科目名	社会人教養講座Ⅱ		科目区分	非常勤	
科目群	教養	担当講師	天野 誠一		履修区分	選択	
開講学年	2年	開講学期	後期	単位数	2	授業形態	講義
教科書	使用しない			教材・参考資料 適宜、資料配布			
成績評価	課題提出その他						

1. 授業概要

世界を震撼させたコロナ禍は、なお衰えておらず、現代の社会のあり方に変革を迫っている。これから社会人としての一歩を踏み出す学生の皆さんは、特に、コロナ禍に伴う社会構造の急激な変化について正しい知識と冷静な判断力が求められている。ネット社会の弱さ・危険性を踏まえ、私たちは、どう生きていけばいいのか、一緒に考えていきたい。

講師の読売新聞社中部支社での新聞記者としての知識と経験を通して、社会の情勢や時事問題など講義と共に、実践的な文書作成の知識などから学ぶ。

2. 到達目標

自分を見つめ、自分の目指す方向をしっかりと定め、自分自身の方法で表現していく。仕事、友人、家族との関係を手がかりに、社会に参画する方法を見つけ出していく。

3. 授業計画

後期1	人類の歴史 宇宙の歴史 物の見方
2	自分を表現する。自己紹介 エントリーシート、ポケット
3	作文のやさしい書き方 入門
4	レポート メモ 手紙
5	自己アピールのポイント 古里 趣味 家族
6	会社の選び方
7	いい会社と悪い会社 会社選びの10問
8	面接をする側の気持ち、される側の気持ち
9	作文のやさしい書き方 応用編
10	社会の仕組み 年金 税金
11	失敗から学ぶ ミスの原因
12	コロナ禍と各国の対応 どのように生きるか
13	自分の国をどうアピールするか
14	情報の信頼性 正しい情報はどこから得られるか
15	全体まとめ
16※2	最低限身に付けるべき金融リテラシー1
17※2	最低限身に付けるべき金融リテラシー2

※2 オンデマンド、文献調査または特別講義（金融庁）

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学科名	クロスメディア情報学科	
科目番号	201	科目名	情報システム概論 I		科目区分	専任	
科目群	専門科目	担当講師	増田孝博		履修区分	必修	
開講学年	1年	開講学期	前期	単位数	2	授業形態	講義
教科書	ここから始める IT パスポート		参考書				
成績評価	平常点(出席率・授業態度・理解度等)、定期テスト成績						

1. 授業概要

コンピュータの基本的な仕組みについて理解する

2. 到達目標

情報分野の基礎力をつける。さらに IT パスポート試験取得に向けた知識の取得を目標とする。

3. 授業計画

前期	
1	コンピュータシステムとは
2	コンピュータの五大要素
3	プロセッサ
4	メモリ
5	インタフェース
6	基礎理論
7	データの表現 2進数
8	2進数の加算・減算・補数表現
9	ソフトウェア
10	OS
11	ファイルシステム
12	システム構成
13	ネットワークプロトコル OSI 7階層モデル
14	ネットワークセキュリティ 暗号化技術
15	まとめ 期末試験対策
16	期末試験
17	試験解説

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学 科 名	クロスメディア情報学科	
科目番号	202	科 目 名	情報システム概論Ⅱ		科目区分	専任	
科 目 群	専門科目	担当講師	増田孝博		履修区分	必修	
開講学年	1年	開講学期	後期	単位数	2	授業形態	講義
教 科 書	ここから始める IT パスポ		参考書				
成績評価	平常点(出席率・授業態度・理解度等)、定期試験						

1. 授業概要

情報セキュリティやネットワーク、データベースの概要を学ぶ

2. 到達目標

情報分野の基礎力をつける。さらに IT パスポート試験取得に向けた知識の習得を目標とする。

3. 授業計画

後期	
1	前期の復習
2	情報セキュリティマネジメント
3	脅威と対策
4	マルチメディア
5	ヒューマンインタフェース
6	アルゴリズム
7	探索系アルゴリズム
8	中間試験
9	ソート
10	選択ソート
11	バブルソート
12	システム開発
13	ソフトウェア開発工程
14	著作権
15	期末試験対策
16	期末試験
17	解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学 科 名	クロスメディア情報学科	
科目番号	203	科 目 名	Web 基礎 I		科目区分	専任	
科 目 群	専門科目	担当講師	増田孝博		履修区分	選択必修	
開講学年	1年	開講学期	前期	単位数	4	授業形態	演習
教 科 書	Web クリエイター能力認定試験 HTML5 対応 エキスパート 公式 テキスト			参考書			
成績評価	平常点(出席率・授業態度・理解度等)、定期試験、提出作品						

1. 授業概要

Web コンテンツ制作の基本となる HTML・CSS の記述方法を学び、コーディングスキルを習得する。

2. 到達目標

データを整理し HTML・CSS を用いて Web コンテンツを作成することができるようになる。

3. 授業計画

前期	
1	ガイダンス World Wide Web 技術とは？
2	HTML の文法理解
3	HTML タグの利用について
4	HTML による文書構造 段落 見出し
5	画像の利用
6	CSS によるスタイルの記述方法
7	CSS セレクタ クラス ID タグの再定義について
8	自己紹介・プロフィール作成 Web ページ制作実習 1
9	自己紹介・プロフィール作成 Web ページ制作実習 2
10	ブロック要素 インライン要素の違い
11	CSS によるブロックレイアウト
12	マージン パディング ボーダー によるサイズ調整
13	演習課題 ポートフォリオの作成
14	演習課題 ポートフォリオの作成
15	演習課題 ポートフォリオの作成
16	期末試験
17	期末試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学 科 名	クロスメディア情報学科	
科目番号	204	科 目 名	Web 基礎 II		科目区分	専任	
科 目 群	専門科目	担当講師	増田孝博		履修区分	選択必修	
開講学年	1年	開講学期	後期	単位数	4	授業形態	演習
教 科 書				参考書			
成績評価	平常点(出席率・授業態度・理解度等)、定期試験、提出作品						

1. 授業概要

JavaScript を使った動的な Web ページの作成方法を学ぶ

2. 到達目標

enchant.js などライブラリ活用法を習得し、UI を考慮し、API を利用した Web ゲーム開発ができるようになる。

3. 授業計画

前期	
1	ガイダンス クライアントサイドスクリプトとは
2	JavaScript の利用法 <script>
3	JavaScript シンタックス
4	変数の利用 var 変数
5	分岐・繰り返し処理 if/for
6	Function の利用
7	イベント処理
8	DOM : Document Object Model
9	Document.getElementById ()
10	席替えアプリ制作 アルゴリズム演習
11	HTML5 グラフィック系 API
12	実習：ブラウザゲーム制作
13	実習：ブラウザゲーム制作
14	制作発表
15	制作発表
16	期末試験
17	試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科
科目番号	205	科 目 名	プログラミング I	科目区分	専任 実務経験教員
科 目 群	専門科目	担当講師	青山 留美	履修区分	必修
開講学年	1年	開講学期	前期	単位数	6
教 科 書	本格学習 Java 入門		参考書		
成績評価	平常点(出席率・授業態度・理解度等)15%、定期試験 50%、提出課題 35%				

1. 授業概要

Java 言語によるオブジェクト指向プログラミングを学ぶ

2. 到達目標

プログラム言語「Java」を通じてプログラミングの基礎を身につけ、プログラミングする際の問題解決手順であるアルゴリズムも同時に習得する。

3. 授業計画

前期	
1	イントロダクション 第1章 プログラミング言語 Java 開発環境 JDK のインストール
2	第2章 JShell による Java プログラミング体験 プログラムの基本
3	第3章 型と変数 基本型
4	第3章 型と変数 変数 配列
5	第4章 演算子 代入演算子 算術演算子
6	第4章 演算子 比較演算子 論理演算子 2進数
7	中間試験
8	第5章 条件判断 if else
9	第5章 条件判断 switch
10	第6章 繰り返し for
11	第6章 繰り返し while
12	第7章 メソッド プログラムの実行 eclipse のインストール
13	第7章 メソッド main メソッド メソッドの書き方 引数
14	第7章 メソッド 戻り値
15	期末試験対策
16	期末試験
17	試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学 科 名	クロスメディア情報学科	
科目番号	206	科 目 名	プログラミングⅡ		科目区分	専任 実務経験教員	
科 目 群	専門科目	担当講師	青山留美		履修区分	必修	
開講学年	1年	開講学期	後期	単位数	6	授業形態	演習
教 科 書	本格学習 Java 入門			参考書			
成績評価	平常点(出席率・授業態度・理解度等)15%、定期試験 50%、提出課題 35%						

1. 授業概要

プログラミング言語 Java を用いてプログラミングの基礎を学ぶ

2. 到達目標

プログラム言語「Java」を通じてプログラミングの基礎を身につけ、プログラミングする際の問題解決手順であるアルゴリズムも同時に習得する。この授業では、教員が企業において java を使った Web アプリケーションプログラム開発経験で培った、java のプログラミング方法や作法を学生に伝えることが出来る。

3. 授業計画

後期	
1	第 8 章 クラス オブジェクト、インスタンス、コンストラクタ、クラスの継承などを再確認 シンプルな Dice クラスを作って理解を深める
2	第 9 章 例外処理 例外の種類と補足、例外クラスの作成方法 Dice クラスをベースにクラスを作る(ルーレット、じゃんけん、おみくじ)
3	第 10 章 データの入出力 コマンドライン引数、Scanner のデータ入力、ファイルへの入出力 繰り返し実行する Game クラスを作成(サイコロゲーム、じゃんけんゲーム)
4	第 11 章 マルチスレッド シングルとマルチの違い。 スレッドクラスの継承と Runnable インターフェースを使ったマルチスレッド化及び同期について
5	第 12 章 ネットワークプログラミング ネットワークインターフェースやアドレス、ポート番号、ソケットなど用語の解説と通信の仕組み
6	クライアントとサーバのプログラムを作成して通信する。プログラムを改良し複数クライアントに対応 Robocode のインストールと体験
7	中間試験範囲の復習
8	中間試験
9	13 章 GUI とイベント処理 Swing で Java の GUI 作成、レイアウト、イベント処理について理解する
10	グラフィックスの出力とタイマーでアニメーションを作成 ゲームプログラミング(TinyPong の作成)
11	課題作成:・文字の出力・平方根の計算・2次元配列の操作
12	前回解説 課題作成:・for 文を使って繰り返し出力・曜日の配列作成・2018年1月のカレンダーを作る
13	前回解説 課題作成:・条件分岐(if文、switch文)を使ってソウルナンバー(運命数)を算出
14	前回解説 最終の課題・テキストファイルを読み込んで暗号化と復号化・swing でアニメーションを作りボタンで ON/OFF する のいずれかを作成
15	期末試験対策
16	期末試験
17	試験解説最終課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科		
科目番号	208	科 目 名	Web デザイン概論		科目区分	専任	
科 目 群	専門科目	担当講師	菊川陽子		履修区分	選択必修	
開講学年	1年	開講学期	前期	単位数	4	授業形態	講義
教科書	Web クリエイター能力認定試験 HTML5 対応エキスパート公式テキスト		参考書				
成績評価	平常点 10%、定期試験 60%、発表・提出課題 30%						

1. 授業概要

Web デザインに関する知識や用語、その時々トレンドや背景と技術、常に変化している Web デザインについて学習します。

2. 到達目標

Web デザイン制作において関連する知識・技術・用語を理解した上で、それをベースに Web サイトの制作に活用することを目標とします。

3. 授業計画

前期	
1	Web デザイン用語説明、色や配色についての考察
2	Web デザイン用語説明、色や配色についての考察
3	Web デザイン用語説明、色や配色についての考察
4	Web サイトの主な名称・用途 Web サイトのリサーチ。
5	Web サイトの基調色（ベースカラー）、アクセントカラー、色の配分と調和
6	形・レイアウトについて（形の特徴を活かし視線を誘導するデザイン等）
7	中間試験
8	形・レイアウトについて（形の特徴を活かし視線を誘導するデザイン等）
9	形・レイアウトについて（形の特徴を活かし視線を誘導するデザイン等）
10	書体について（書体の持つ印象と効果） アイコン・書体について（Web フォント・Web アイコンフォント）
11	書体について（書体の持つ印象と効果） アイコン・書体について（Web フォント・Web アイコンフォント）
12	アクセシビリティ・ユーザビリティについて
13	アクセシビリティ・ユーザビリティについて
14	Web サイトのファイル構成
15	期末授業まとめ
16	期末試験
17	試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科
科目番号	208	科 目 名	Web デザイン演習 I	科目区分	専任 実務経験教員
科 目 群	専門科目	担当講師	菊川陽子	履修区分	選択必修
開講学年	1年	開講学期	前期	単位数	4
教 科 書	Web クリエイター能力認定試験 HTML5 対応エキスパート公式 テキスト		参考書	授業形態	演習
成績評価	平常点 10%、定期試験 60%、発表・提出課題 30%				

1. 授業概要

Web デザイン制作に関連する画像編集グラフィックソフト Photoshop の基本操作習得と html5、CSS、Dreamweaver の基本操作を習得する。

2. 到達目標

写真素材等を WEB 掲載用に加工、Web サイトのパーツ、アイコン等の作成ができ、基本的な WEB ページのコーディングができる

3. 授業計画

前期	
1	ガイダンス 基礎知識と用語確認(ビットマップとベクトル、ファイル形式、単位等) Photoshop 基本操作(選択範囲作成ツール・クイックマスク・レイヤーマスク・アルファチャンネル等)、画像合成
2	Photoshop 基本操作 画像の合成(レイヤーマスク) 文字操作
3	Photoshop 基本操作 写真の合成、バナー制作
4	Photoshop 基本操作 写真の修整、バナー制作
5	Photoshop 基本操作 写真リサイズ・トリミング ペンツールを使用してアイコンを作成
6	Photoshop パーツの作成 (タイトル画像・ナビゲーション用ボタン画像等を作成する)
7	中間試験
8	Dreamweaver-html 文章をマークアップする (html の構造、タグを覚える)
9	Dreamweaver-html 文章をマークアップする (html の構造、タグを覚える)
10	Dreamweaver-html 文章をマークアップする (html の構造、タグを覚える)
11	Dreamweaver-CSS 基本 (css プロパティと値について)
12	Dreamweaver-CSS 基本 (css プロパティと値について)
13	Dreamweaver-マークアップした html ファイルをスタイルシート使用してレイアウト
14	Dreamweaver-マークアップした html ファイルをスタイルシート使用してレイアウト
15	期末試験対策
16	期末試験
17	試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科		
科目番号	209	科 目 名	Web デザイン演習Ⅱ		科目区分	専任 実務経験教員	
科 目 群	専門科目	担当講師	菊川陽子		履修区分	選択必修	
開講学年	1年	開講学期	後期	単位数	4	授業形態	演習
教 科 書	6 ステップでマスターする HTML+CSS		参考書				
成績評価	平常点 20%、定期試験 40%、提出課題 40%						

1. 授業概要

html・CSS 基本知識、Dreamweaver の基本操作習得とレスポンス Web デザインについて学ぶ

2. 到達目標

前期～後期を通して学んだ画像の編集・作成からレイアウトを考えコーディングし、基本的な WEB ページのデザイン作成とコーディングができる

3. 授業計画

後期	
1	入力フォームページ作成／レスポンス Web デザイン
2	入力フォームページ作成・テーブルによるフォームレイアウト／レスポンス Web デザイン
3	横並びカラムレイアウト (flex、インラインブロック)／レスポンス Web デザイン
4	横並びカラムレイアウト (flex、インラインブロック)／レスポンス Web デザイン
5	CSS position・overflow・iframe について／レスポンス Web デザイン
6	Photoshop ベクトルマスク～商品一覧ページ作成／レスポンス Web デザイン
7	中間試験
8	Photoshop ベクトルマスク～商品一覧ページ作成／レスポンス Web デザイン
9	CSS アニメーション／レスポンス Web デザイン
10	レスポンス Web デザイン
11	レスポンス Web デザイン
12	ポートフォリオサイト制作
13	ポートフォリオサイト制作
14	ポートフォリオサイト制作
15	ポートフォリオサイト制作 課題発表・提出 (期末課題)
16	期末試験
17	試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科		
科目番号	210	科 目 名	グラフィック基礎		科目区分	専任	
科 目 群	専門科目	担当講師	菊川陽子		履修区分	選択必修	
開講学年	1年	開講学期	前期	単位数	6	授業形態	演習
教科書	なし			参考書 配布資料 (随時)			
成績評価	平常点 10%、定期試験 45%、提出課題 45%						

1. 授業概要

Illustrator の基本操作を身につける。基礎造形では色彩の基礎知識、イメージを具象化するための描写力を学び、制作に応用できる表現力を学ぶ。

2. 到達目標

Web やゲーム等のコンテンツに応用できるグラフィックの制作ができる

3. 授業計画

前期	
1	【Illustrator】ベクトルとビットマップ、色 (RGB と CMYK) について、塗りと線、基本図形ツール 配色、重ね順、基本図形の描き方、直線描画 ※基本図形を使ったイラスト 【基礎造形】色について/色の三原色 実習・塗り分けによる構成を制作し、構成の意味を理解する
2	【Illustrator】ベジェ曲線による描画 【基礎造形】色について/色の三原色 実習・塗り分けによる構成を制作し、構成の意味を理解する
3	【Illustrator】図研の編集 (シェイプ形成、パスファインダー)、整列、回転、リフレクト、レイヤー ※時計のデザイン制作 【基礎造形】色について/色相・彩度・明度を理解する
4	【Illustrator】グラデーション、ブレンド、アピアランスの概念 【基礎造形】色について/色相・彩度・明度を理解する
5	【Illustrator】文字の操作、ボーダー、地図作成 【基礎造形】配色 (同時対比 隣り合う色の影響)
6	【Illustrator】地図作成 【基礎造形】配色 (同時対比 隣り合う色の影響)
7	中間試験
8	【Illustrator】WEB 用イメージ制作 【基礎造形】色彩構成課題
9	【Illustrator】WEB 用イメージ制作 【基礎造形】色彩構成課題
10	【Illustrator】印刷物制作 【基礎造形】色彩構成課題
11	【Illustrator】印刷物制作 【基礎造形】ドローイング・基本形体の描写: 立方体・円筒)
12	【Illustrator】キャラクターデザイン制作 【基礎造形】ドローイング・基本形体の描写: 立方体・円筒)
13	【Illustrator】キャラクターデザイン制作 【基礎造形】ドローイング・基本形体の描写: 立方体・円筒)
14	【Illustrator】キャラクターデザイン制作 【基礎造形】ドローイング・自分の持ち物
15	前期まとめ 期末試験対策
16	期末試験
17	試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科
科目番号	211	科 目 名	デジタルフォト	科目区分	非常勤
科 目 群	専門科目	担当講師	坂上恒之	履修区分	選択必修
開講学年	1年	開講学期	後期	単位数	4
教 科 書	写真の教科書 (株) インプレス		参考書 配布資料 (随時)		
成績評価	平常点 40%、定期試験 30%、提出課題 30%				

1. 授業概要

撮影現場の経験と写真加工の実際、現場における写真の重要性を学ぶ。

2. 到達目標

一眼レフカメラで Web ページで使用する写真の撮影ができる。Photoshop による写真の加工ができる。

3. 授業計画

前期	
1	カメラの基礎構造
2	絵作りの基礎 (構図等)
3	画像編集ソフトの使い方 1
4	画像編集ソフトの使い方 2
5	校外撮影実習
6	データ仕上げ (提出課題) 講評
7	商品撮影実習 / 中間試験
8	データ仕上げ (提出課題) 講評
9	業界別におけるデータの作り方
10	各業種に於ける写真のモードの違い
11	確認テスト (講師から条件を出し、写真の加工の習得度の確認)
12	レイアウトの基礎知識
13	校外撮影実習
14	データ仕上げ提出課題 講評
15	課題作成 2 提出 / 期末試験対策
16	期末試験
17	試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科
科目番号	212	科 目 名	動画編集	科目区分	非常勤
科 目 群	専門科目	担当講師	大和 拓	履修区分	選択必修
開講学年	1年	開講学期	後期	単位数	4
教 科 書				授業形態	演習
				参考書	配布資料(随時)
成績評価	平常点 40%、定期試験 30%、提出課題 30%				

1. 授業概要

主に After Effects を使って短い動画を作り、ストリーミング配信用のコンテンツ作りの基本を学習する

2. 到達目標

--

3. 授業計画

前期	
1	After Effects の基本操作解説。
2	時計を回してみる。
3	踊る名前。
4	観覧車をデザインしてみよう。
5	観覧車を回してみる。
6	走る動物をデザインする。
7	動物を走らせる。(中間課題提出)
8	惑星と衛星。
9	直方体を組み立てる。
10	架空のフットサルチームを作ろう。
11	メンバーの写真を撮る。
12	スタメン発表ムービーを作る。
13	スタメン発表ムービーを作る続き。
14	スタメン発表ムービーを作る続き。
15	期末試験
16	試験解説
17	課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学科名	コスメティア情報学科	
科目番号	213	科目名	資格対策 I		科目区分	専任	
科目群	専門科目	担当講師	増田 孝博		履修区分	選択必修	
開講学年	2	開講学期	前期	単位数	2	授業形態	講義
教科書	IT パスポート試験		参考書				
成績評価	提出課題、授業貢献度 各試験、						

1. 授業概要

経済産業省に認定資格である『IT パスポート試験』の取得を目指す対策講座。過去問を中心に解かせ、学生個々の弱点を見つけ出して対策をする。

2. 到達目標

『IT パスポート試験』に合格する実力をつける。

3. 授業計画

前期	
1	【コンピュータシステム】ハード 1~6
2	【コンピュータシステム】ハードウェア
3	【コンピュータシステム】ソフトウェア
4	【コンピュータシステム】システム構成
5	IT パス (ネットワーク)
6	IT パス (情報セキュリティ)
7	中間試験 (IT パスポート模擬試験)
8	平成30年春季問題
9	平成31年秋季問題
10	平成32年春季問題
11	令和元年秋季問題
12	令和2年春季問題
13	直前模擬試験 (中間を除く 65 問)
14	直前模擬試験 (中間を除く 65 問)
15	期末考査対策 (IT パスポート予想問題から)
16	期末考査
17	試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学科名	クオースティオン情報	
科目番号	214	科目名	資格対策Ⅱ		科目区分	専任	
科目群	専門科目	担当講師	増田 孝博		履修区分	選択必修	
開講学年	2年	開講学期	後期	単位数	2	授業形態	講義
教科書	ITパスポート試験		参考書				
成績評価	提出課題、授業貢献度 各試験、						

1. 授業概要

経済産業省に認定資格である『ITパスポート試験』の取得を目指す対策講座。過去問を中心に解かせ、学生個々の弱点を見つけ出して対策をする。

2. 到達目標

『ITパスポート試験』以外に各ベンダー資格にチャレンジできる知識をつける。

3. 授業計画

後期	
1	ガイダンス
2	国家資格の種類と各種ベンダー資格について
3	確認問題
4	国家資格対策 【ストラテジー】
5	国家資格対策 【ストラテジー】
6	国家資格対策 【ストラテジー】
7	国家資格対策 【ストラテジー】
8	国家資格対策 【テクノロジー】
9	国家資格対策 【テクノロジー】
10	国家資格対策 【テクノロジー】
11	国家資格対策 【テクノロジー】
12	国家資格対策 【マネジメント】
13	国家資格対策 【マネジメント】
14	国家資格対策 【マネジメント】
15	期末試験対策
16	期末試験
17	試験解説

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学科名	クロスメディア情報	
科目番号	215	科目名	クロスメディアゼミナール		科目区分	専任	
科目群	専門科目	担当講師	菊川陽子		履修区分	選択必修	
開講学年	2	開講学期	後期	単位数	4	授業形態	講義
教科書				参考書			
成績評価	授業貢献度、報告会						

1. 授業概要

<p>クロスメディア、マルチメディアを支える、基本テクノロジーを理解する。 クロスメディア菊川ゼミでは、メディアやアートとテクノロジーなどを組み合わせたコンテンツについて調べ、レポートし、クラス内で情報を共有してコンテンツを体験する。</p>
--

2. 到達目標

<p>実際の体験から感じたこと、発想から創造を付ける。</p>

3. 授業計画

前期	
1	興味を持っている技術について
2	レポート・ミニ発表
3	異種の組み合わせによる意外な発想 (例 テクノロジー×野菜×音 ベビーカーとスマートフォン Ginger Design Studio 例)
4	テクノロジー×アート×イベント (チームラボ・ボーダーレス例) 参加・体験・インプレッション
5	プロジェクトマップに見る過疎化した村の村おこし (カナダの実例) と可能性
6	ARの利用例について (イベント、カタログ、ミュージアム、ギャラリーにおけるAR利用 等)
7	展示見学
8	見学レポート
9	学園祭のための制作
10	学園祭のための制作
11	展示見学
12	見学レポート
13	映像とマッピング
14	最終課題・レポート制作
15	最終課題・レポート提出
16	課題提出、発表
17	課題提出、発表

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学科名	クロスメディア情報学科	
科目番号	301	科目名	モバイルプログラミング		科目区分	専任実務経験教員	
科目群	総合科目	担当講師	青山留美		履修区分	選択必修	
開講学年	2年	開講学期	前期	単位数	4	授業形態	実習
教科書	なし			参考書	Android アプリ開発の教科書 作ればわかる! Android プログラミング Kotlin 対応		
成績評価	平常点 10%、課題 10%、定期試験 80%						

1. 授業概要

Android アプリの制作を通してモバイルアプリの基礎を学ぶ。この授業では、教員が企業において java を使った Web アプリケーションプログラム開発経験で培った、java のプログラミング方法や作法を学生に伝えることが出来る。

2. 到達目標

Android アプリの制作を通してモバイルアプリの基礎と Android Studio の使い方を学ぶ

3. 授業計画

前期	
1	モバイル OS の基本知識と環境構築 (Android Studio のインストール)
2	Android Studio の概要と使い方 画面部品サンプルアプリを作成
3	イベントとリスナーについて ボタンタップイベントのサンプル作成 リストビューについて
4	Android のダイアログについて サンプルを作成し使い方を学ぶ
5	ConstraintLayout についてサンプルを作成しツールの使い方を学ぶ
6	多言語対応の方法について学ぶ
7	Android アプリのライフサイクルとインテントとログレベルについて学ぶ 中間試験の範囲を復習
8	中間試験
9	MediaPlayer クラスを使ったサンプルでメディア再生について学ぶ
10	地図アプリとの連携と GPS 機能の利用サンプルを作成し暗黙的インテントについて学習
11	カメラとの連携 実機デバッグ及びアプリケーションのビルドについて
12	Kotlin について
13	Kotlin でアプリを作る java との違いを学ぶ
14	Kotlin でゲームアプリを作る
15	期末試験対策
16	期末試験
17	試験解説 課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科
科目番号	302	科 目 名	Web アプリケーション	科目区分	専任
科 目 群	総合科目	担当講師	増田 孝博	履修区分	選択必修
開講学年	2年	開講学期	前期	単位数	4
教 科 書	Web アプリケーション構築入門 第2版	参考書			
成績評価	平常点 20%、定期試験 40%・提出課題 40%				

1. 授業概要

Web アプリケーションについて、サーブレットや JSP、DB を使ってその仕組みを理解する。この授業では、教員この授業では、教員が企業において java を使った Web アプリケーションプログラム開発で培った経験を活かし、Web アプリケーションを作成する実践的な手順を教えることができる。教科書では詳述されていない SQL についても、基本的な DB の扱いができるところまで教えられる。

2. 到達目標

簡易なシステムを作り、サーバとクライアントの仕組みやセキュリティ対策などを理解する

3. 授業計画

前期	
1	web アプリケーションとは何か、成り立ちと概要を理解する
2	開発環境の構築 HTTP リクエストとレスポンスの詳細
3	サーブレットと JSP について GET と POST パラメータ渡し
4	文字化けとパーセントエンコード サニタイジング (XSS 対策)
5	簡易な web システムの作成 (DB なしのログイン機能)
6	Cookie とセッション
7	中間試験
8	DB の環境設定と Web に必要なテーブルを考える
9	sql について
10	DB を使った Web システムの設計
11	DB を使った Web システムの設計
12	DB を使った Web システムの構築
13	DB を使った Web システムの構築
14	DB を使った Web システムの構築つづき
15	DB を使った Web システムのセキュリティ対策と動作テスト
16	web アプリケーションについてまとめ
17	期末試験

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科		
科目番号	303	科 目 名	新技術演習		科目区分	実務経験教員	
科 目 群	総合科目	担当講師	山中 修		履修区分	選択必修	
開講学年	2年	開講学期	前期	単位数	2	授業形態	演習
教科書	なし		参考書				
成績評価	平常点 20%、定期試験 30%・提出課題 50%						

1. 授業概要

3D ソフトである MAYA を使って 3D ソフトの基本的な使い方を習得する。この授業を担当する教員の大手日用品メーカー作成部にて映像、Web のディレクターとしての実務経験を活かして、ビジネスの現場で必要とされる実践的な 3D ソフトの使い方を学ぶことができる

2. 到達目標

3D モデリング技術の習得と光効果などを使った 3D 空間の作成

3. 授業計画

前期	
1	3D ソフトの紹介
2	UI について
3	ポリゴンモデリング 1：基本オブジェクトの作成と加工方法→ポリゴン構成要素の理解
4	ポリゴンモデリング 2：基本オブジェクトの作成と加工方法→各要素を使ったモデリング手法
5	ポリゴンモデリング 3：人工物の作成と加工方法→身の回りの人工物を作る
6	光源その他便利な機能の紹介
7	中間試験：基本用語の筆記試験および作成制作：テーマは自分の部屋
8	中間試験で作成した各自の作品をテーマとして、重点項目の説明および演習
9	ポリゴンモデリング：キャラクター制作→キャラクターデザインを平面で行う
10	ポリゴンモデリング：キャラクター制作演習 1：複雑な形状の 3D オブジェクト作成の基本
11	ポリゴンモデリング：キャラクター制作演習 2：自然物を作るための手法の習得
12	ポリゴンモデリング：キャラクター制作演習 3：自然物を作るための手法の習得
13	ボーン設定 1：キャラクターアニメーション用のボーンの設定方法を学ぶ
14	ボーン設定 2：ボーンを使ってキャラクターのポーズを色々作ってみる
15	期末試験：用語説明と課題制作
16	期末試験解説
17	課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科
科目番号	304	科 目 名	メディアコンテンツ	科目区分	非常勤
科 目 群	総合科目	担当講師	大和 拓	履修区分	選択必修
開講学年	2年	開講学期	前期	単位数	4
教 科 書	なし		参考書	授業形態	演習
成績評価	平常点 40%、提出課題 60%				

1. 授業概要

After Effects と Premiere を使って映像作りの基礎の習得

2. 到達目標

After Effects と Premiere を使って映像作りが一通りできるようになる

3. 授業計画

前期	
1	フットサルチームメンバー紹介ムービー発表
2	フットサルチームメンバー紹介ムービー発表
3	After effects によるムービーの制作 絵コンテ作成
4	After effects によるムービーの制作 カメラによる撮影
5	After effects によるムービーの制作 カメラによる撮影
6	After effects によるムービーの制作 カメラによる撮影～編集
7	After effects によるムービーの制作 編集
8	After effects によるムービーの制作 編集～音入れ・効果音
9	制作発表
10	Adobe Premiere によるムービー編集
11	Adobe Premiere によるムービー編集
12	Adobe Premiere によるムービー編集
13	Adobe Premiere によるムービー編集
14	Adobe Premiere によるムービー編集
15	制作発表
16	期末試験
17	試験解説

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科		
科目番号	305	科 目 名	Web サイト制作 I		科目区分	非常勤	
科 目 群	専門科目	担当講師	鈴木康仁		履修区分	選択必修	
開講学年	2年	開講学期	前期	単位数	2	授業形態	実習
教 科 書	jQuery デザイン入門		参考書				
成績評価	平常点 40%、定期試験・提出課題 60%						

1. 授業概要

Web サイト制作に必要な画像加工や HTML など基礎知識を学ぶ

2. 到達目標

オーサリングソフトの使用方法や HTML の基礎を覚え、実務に活かせるようにする

3. 授業計画

前期	
1	Photoshop 制作実習 (基本操作、ボタンの作成など)
2	Photoshop 制作実習 (基本操作、ボタンの作成など)
3	Photoshop 制作実習 (ボタンの作成や切り抜きなど)
4	Photoshop 制作実習 (画像加工: マスク、色調補正、コラージュ作成)
5	Photoshop 制作実習 (画像加工: マスク、色調補正、コラージュ作成)
6	Photoshop 制作実習 (画像加工: マスク、色調補正、コラージュ作成)
7	中間試験
8	簡単な WEB ページの制作
9	簡単な WEB ページの制作
10	簡単な WEB ページの制作
11	簡単な WEB ページの制作
12	簡単な WEB ページの制作
13	簡単な WEB ページの制作
14	jQuery (基礎)
15	jQuery (基礎)
16	jQuery (プラグインの使い方/スライダーなど)
17	期末試験

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科		
科目番号	306	科 目 名	Web サイト制作Ⅱ		科目区分	非常勤	
科 目 群	専門科目	担当講師	鈴木康仁		履修区分	選択必修	
開講学年	2年	開講学期	前期	単位数	4	授業形態	実習
教 科 書	jQuery デザイン入門		参考書				
成績評価	平常点 40%、定期試験・提出課題 60%						

1. 授業概要

Web サイト制作に必要な画像加工や HTML など基礎知識を学ぶ

2. 到達目標

オーサリングソフトの使用方法や HTML の基礎を覚え、実務に活かせるようにする

3. 授業計画

前期	
1	Photoshop 制作実習（基本操作、ボタンの作成など）
2	Photoshop 制作実習（基本操作、ボタンの作成など）
3	Photoshop 制作実習（ボタンの作成や切り抜きなど）
4	Photoshop 制作実習（画像加工：マスク、色調補正、コラージュ作成）
5	Photoshop 制作実習（画像加工：マスク、色調補正、コラージュ作成）
6	WEB ページの制作
7	中間試験
8	サイト構成発表、Photoshop を使用したサイトデザイン制作
9	WEB ページのコーディング
10	jQuery 基礎
11	jQuery（プラグインの使い方/スライダーなど）
12	課題制作発表
13	課題発表・提出
14	課題発表・提出
15	期末試験対策
16	期末試験
17	試験解説、課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学科名	クロスメディア情報学科	
科目番号	307	科目名	グラフィック応用		科目区分	非常勤	
科目群	総合科目	担当講師	坂上 恒之		履修区分	選択必修	
開講学年	2年	開講学期	前期	単位数	4	授業形態	実習
教科書	なし			参考書			
成績評価	平常点 60%、定期試験 20%・コンペ参加 20%						

1. 授業概要

デジタルデザインコンテンツをより実践的に学ぶ。広告表現に必要な知識、技術を学ぶ。

2. 到達目標

デジタル時代の web と印刷物との連動ワークに対応できる力をつける。

3. 授業計画

前期	
1	紙媒体での印刷データの作り方。CMYK データへの思考の変換。イラストレータの復習。実務に直結した操作。
2	イラストレータの復習。実務に直結した操作。色の選択。
3	印刷入稿データの作り方。デザインの基本ルール（見せ方、読ませ方）
4	近隣商店街とのコラボレーションポスター、などのアイディア出し 1。イラストレータの復習。実務に直結した操作。
5	近隣商店街とのコラボレーションポスター、などのアイディア出し 2。イラストレータの復習。実務に直結した操作。
6	主たる印刷方式の違い。大量部数、少部数の際の印刷方式の選択。オフセット印刷機。オンデマンド印刷。
7	中間試験（イラストレータの復習より）
8	近隣商店街とのコラボレーションポスターのダミー作成 1。
9	近隣商店街とのコラボレーションポスターのダミー作成 2。
10	近隣商店街とのコラボレーションポスターのダミー作成 3。細部チェック。
11	近隣商店街とのコラボレーションポストカードのダミー作成 4。個別チェック。
12	ポスター実データ差し替え。レイアウト、色、フォント、最終チェック
13	ポスター、スタンプカード最終チェック。
14	デザイン理論、追加解説。
15	期末試験（イラストレータイラストレータ操作に関して、確認的テスト）
16	試験解説
17	課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科		
科目番号	308	科 目 名	3DCG		科目区分	実務経験教員	
科 目 群	総合科目	担当講師	山中 修		履修区分	選択必修	
開講学年	2年	開講学期	後期	単位数	6	授業形態	実習
教科書	なし			参考書			
成績評価	平常点 20%、定期試験 30%・提出課題 50%						

1. 授業概要

3D ソフトである MAYA を使って 3D ソフトの基本的な使い方を習得する

2. 到達目標

3D モデリング技術の習得と光効果などを使った 3D 空間の作成ができる。3DCG を使用したゲームや VR コンテンツ、その他映像表現など個々のテーマに合わせた制作を目標とする

3. 授業計画

後期	
1	3DCG 制作計画
2	モデリング技術
3	モデリング技術
4	モデリング技術
5	画像マッピング実践
6	30 秒映像作成
7	中間試験 30 秒映像発表
8	各自のテーマ作品の制作
9	各自のテーマ作品の制作
10	各自のテーマ作品の制作
11	各自のテーマ作品の制作
12	各自のテーマ作品の制作
13	各自のテーマ作品の制作
14	各自のテーマ作品の制作
15	期末試験
16	試験解説、課題制作
17	課題提出、発表

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科
科目番号	309	科 目 名	企画制作	科目区分	非常勤
科 目 群	総合科目	担当講師	得能正一	履修区分	選択必修
開講学年	2年	開講学期	前期	単位数	2
教 科 書	なし	参考書:「販促会議」、CF、プレゼン映像、新聞等			
成績評価	平常点 40%、中間試験 30%・期末試験 30%				

1. 授業概要

企画を考えたときの「考え方」を学ぶ。
課題に対して、その解決のためのどのように考えていけばよいのかのプロセスや基本的なことを学ぶ。

2. 到達目標

「考えること」を身につける。簡単な企画書を作成できるようにする。

3. 授業計画

前期	
1	オリエンテーション-企画とは、企画を考える時の基本的な考え方・進め方。
2	演習 1-スコアリング社会について考える。
3	企画の背景-ニーズ、マーケット、マーケティング、ターゲット等について。
4	企画の背景-マーケットについての考察。
5	演習 2-販促コンペの課題のアイデア出し 1
6	演習 3-販促コンペの課題のアイデア出し 2
7	中間試験
8	演習 4- IT 関連等のタイムリーな話題やニュース等についての考察。
9	演習 5- IT 関連等のタイムリーな話題やニュース等についての考察。
10	演習 6- IT 関連等のタイムリーな話題やニュース等についての考察。
11	演習 7- IT 関連等のタイムリーな話題やニュース等についての考察。
12	企画書について 1 (構成、見た目、インパクト、説得力等について)
13	企画書について 2
14	企画書について 3
15	期末試験
16	試験解説
17	課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」				学 科 名	クロスメディア情報学科
科目番号	310	科 目 名	プレゼンテーション	科目区分	非常勤
科 目 群	総合科目	担当講師	得能正一	履修区分	選択必修
開講学年	2年	開講学期	前期	単位数	2
教 科 書	なし		参考書:「販促会議」、CF、プレゼン映像、新聞等		
成績評価	平常点 40%、中間試験 30%・期末試験 30%				

1. 授業概要

「企画制作」とセットと考え「プレゼンテーション」とは何かを学ぶ。

2. 到達目標

「考え」を効果的、効率的に伝えること。説得できるようにすること。

3. 授業計画

前期	
1	オリエンテーション-プレゼントとは何か。
2	演習 1-ホームページリニューアルのプレゼンについて。
3	演習 2-販促コンペの受賞作について
4	演習 3-販促コンペの課題について
5	演習 4-販促コンペの課題のアイデア出し
6	演習 5-販促コンペの課題のアイデア出し
7	中間試験
8	演習 6-企業広告や PR あるいは CSR 等についての考察。
9	演習 7-企業広告や PR あるいは CSR 等についての考察。
10	演習 8-企業広告や PR あるいは CSR 等についての考察。
11	演習 9-企業広告や PR あるいは CSR 等についての考察。
12	演習 10-企業広告や PR あるいは CSR 等についての考察。
13	演習 11-企業広告や PR あるいは CSR 等についての考察。
14	演習 12-企業広告や PR あるいは CSR 等についての考察。
15	期末試験
16	期末試験解説
17	課題提出

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」

科目の教育目標・授業計画 「2021年度」					学 科 名	クロスメディア情報学科	
科目番号	311	科 目 名	卒業制作		科目区分	専任	
科 目 群	総合科目	担当講師	増田孝博・菊川陽子・青山留美		履修区分	必修	
開講学年	2	開講学期	後期	単位数	12	授業形態	実習
教 科 書				参考書			
成績評価	作品 プレゼンテーション						

1. 授業概要

自ら企画した卒業作品を制作・発表することで、一連の流れと自分の役割を認識して自ら動けるようになる事を目指す。

2. 到達目標

授業を通して、技術に対しての情報収集力を身に付ける。

3. 授業計画

後期	
1	企画書の作成
2	企画書の作成
3	企画書の作成
4	プロトタイプ制作
5	プロトタイプ制作
6	プロトタイプ制作
7	卒業制作内容発表
8	開発作業
9	開発作業
10	開発作業
11	開発作業
12	開発作業
13	開発作業
14	開発作業
15	プレゼンテーション
16	プレゼンテーション
17	講評会